

急遽決定 スーパーソリスト達による秋の特別コンサート Vol.4

第16回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール(2022年6月)で堂々の第1位
最年少優勝のアジアの新星、鮮烈の日本デビュー!!

BEAUTY SCIENCE
MEDIHEAL & SEKIDO present

イム・ユンチャン

ピアノ・リサイタル

PROGRAM

ギボンズ:

ソールズベリー卿のパヴァースとガイヤルド
Orlando Gibbons: "Lord Salisbury" Pavan and Galliard

J.S. バッハ:

シンフォニア BWV787-801(全15曲)
Johann Sebastian Bach: 15 Three-Part Inventions, "Sinfonias" BWV787-801

リスト:

二つの伝説 S.175

第1番 小鳥に説教するアッシジの聖フランチェスコ

第2番 水の上を歩くパオラの聖フランチェスコ

Franz Liszt: Two legends S.175
No.1: St. Francis of Assisi's sermon to the birds
No.2: St. Francis of Paola walking on the waves

リスト:

巡礼の年 第2年「イタリア」より

“ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲” S.161/R.10-7

Franz Liszt: "After Reading Dante: Fantasia Quasi Sonata"
from Years of Pilgrimage "Second Year Italy" S.161/R.10-7

Yunchan Lim

©Lisa-Marie Mazzucco

2022.

12/3(土) 19:00開演 18:20開場 21:00終演予定 **サントリーホール**
7:00p.m., Saturday, December 3, 2022 at Suntory Hall

東京外口溜池山王駅13番出口徒歩10分
東京外口六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

S:6,000円 A:4,500円 B:3,000円 ※料金には消費税が含まれております。※特別割引料金については裏面をご確認ください。※先行発売などで満席となった場合は、以降発売されない場合がございます。

[お申込み] ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:223-469]

一般発売10/15(土)

主催: ジャパン・アーツ 後援: 駐日韓国大使館 韓国文化院 特別協賛: MEDIHEAL & SEKIDO

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット10月8日(土)

イム・ユンチャンは、卓越した鮮やかなテクニックを持ち、同時にその表現やプログラムから、強い意志と大きな可能性を感じさせる若きピアニストだ。

1年の延期の末、5年ぶりに開催された先のヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで金メダルに輝いた彼は、予選のステージから、単にテクニックのある18歳の若者ではないらしい、不思議な魅力を放っていた。物静かそうな外見だが、ひとたびピアノに向かうと情熱をピアノに注ぎ、思い描くイメージを自在に音にしてゆく。誰もがうらやむようなその高い技術が、単に派手な演奏をするためだけのものではないことは明らかだ。ステージを重ねるごとにテキサスの聴衆は魅了され、彼らの興奮は、ファイナルのラフマニノフのピアノ協奏曲第3番で頂点に達した。

その新星が、日本で初めてのリサイタルを行う。プログラムは、彼の広い音楽的興味を反映するもので、前半は、イギリスバロック時代の作曲家ギボンズと J.S. バッハをあわせる。後半は、リストが信仰を深めていった頃に書いた「2つの伝説」、そして、「神曲」から着想を得て書いたことで知られる「ダンテを読んで」を選んだ。若者は、リストが神と対峙しつつ描き上げた世界を、どのように表現するのだろうか。

韓国に生まれ育ち、現在も韓国芸術総合学校に在学中の彼は、「自分はまだ学生で学ぶべきことがたくさんある。金メダルの名誉を重荷と感ずるところもあるが、それにふさわしくいられるよう、今後も自分を鼓舞していきたい」と話す。

可能性の塊が、これからどのように花開いていくか。すでに強い輝きを放つ稀有な才能の今を、ぜひコンサートホールで聴いてほしい。

高坂はる香(音楽ライター)

「その後の拍手喝采は終わりなく続いた。
ひとりのスターが我々の目の前に出現したのだ」

—— スィーンアンドハード・インターナショナル

「イムは100万人に一人の才能である」

—— ダラス・モーニング・ニュース

「ユンチャンは深い音楽性と驚異的なテクニックを
有機的にひとつにすることができる、類稀なアーティストである」

—— マリン・アルソップ(コンクール審査委員長)

「イムはこの曲の魂に到達した」

—— ラ・セーナ

Yunchan Lim

Photo: ©Richard Rodriguez / ©Ralph Lauer

J.S. バッハ: シンフォニア BWV787-801 (全15曲) は以下の順で演奏いたします

第1番 ハ長調 BWV787 第2番 ハ短調 BWV788 第5番 変ホ長調 BWV791 第14番 変ロ長調 BWV800 第11番 ト短調 BWV797 第10番 ト長調 BWV796 第15番 口短調 BWV801 第7番 ホ短調 BWV793 第6番 ホ長調 BWV792 第12番 イ長調 BWV798 第13番 イ短調 BWV799 第3番 ニ長調 BWV789 第4番 ニ短調 BWV790 第8番 ハ長調 BWV794 第9番 ヘ短調 BWV795

〈特別割引チケットのお知らせ〉(ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- ◎ シニア・チケット=65歳以上の方は S : 5,400円 A : 4,100円でお求めいただけます。
- ◎ 学生席(各ランクの半額/座席の指定が可能です) 残席がある場合に限り、11月3日(木・祝) 10:00より受付を開始いたします。※社会人学生を除く公演当日 25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拜見させていただきます。学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。
- ◎ 車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください〉①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

イム・ユンチャン(ピアノ) Yunchan Lim, Piano



©Lisa-Marie Mazzucco

2022年第16回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにおいて、史上最年少(18歳)でゴールド・メダルを受賞、併せて聴衆賞、最優秀新曲演奏賞を受賞。

18歳のユンチャンは、流星のように国際的スターダムに駆け上がった。クライバーン・コンクール準決勝におけるリストの超絶技巧練習曲の自由奔放な演奏は、国際的なピアノ界全体で評判を呼び、グラモフォンによって「知的なヴィルトゥオソシティとリストの語法への完全なる没入は、まさに超絶的であることを示した」と評された。決勝で演奏したラフマニノフのピアノ協奏曲第3番は、コンクールの中で最も話題を呼び、その演奏動画はYouTubeを介し世界中で視聴された。動画はわずかひと月で550万回再生を突破し、現在YouTubeにアップされている同曲の中で、最も多い視聴回数を持つ。

韓国の始興生まれ。現在、韓国芸術総合学校に在籍。7歳でピアノを始め、翌年にソウル・アーツ・センターの音楽アカデミーに入学。13歳で韓国芸術英才教育院のオーディションに合格。翌年2018年、若いピアニストのためのクリーブランド国際ピアノコンクールで2位及びシヨバン特別賞を受賞。同年のクーバー国際コンクールでは最少年の参加者として注目を集め、3位と聴衆賞を獲得。クリーブランド管弦楽団との共演の機会を提供される。2019年には最年少の15歳で韓国のユン・イサン国際コンクールで優勝及び二つの特別賞を受賞。

2022-2023年のクライバーン優勝者ツアーでは4大陸への訪問を予定し、その中にはアメリカのアスペン音楽祭、ラ・ホヤ音楽協会、パフォーミングアーツ・ヒューストン、アジアではソウル・アーツ・センター、台北の国立コンサートホール、KBS管弦楽団、韓国国立交響楽団、ヨーロッパではウィグモア・ホールとルイ・ヴァイトン財団が含まれている。